



**JCS40年の歩み⑩ 2019～2022年  
キラリと光る◎永田朝子さん  
Let'sアート「カンディンスキー展」**

**2024年度の会費納入は今月末が締切**

# 先月の理事会から

## ◆祭りin Chatswood カウンシルへの事後報告

参加者数:延べ約5000人。

屋外の無料イベントのため、観客数を集計するには通行量調査集計の方法で、12時、2時、4時と、2時間おきに3回集計をし、1回平均1,580人を滞留時間を2時間と想定して、延べ4,740人の観客が本イベントに参加したと見込んだ。加えて、出店者や運営ボランティア、出演者を含めると約5,000人がイベント参加総数となる。

広報:総領事館はじめ日本政府関係機関などのSNSやメールマガジンで広報した。

効果:CHATSWOOD MARKETの出店者にスペースを提供し、飲食以外の展示ブースやワークショップ、ステージなどのイベントで集客し、当日の売りに貢献した。

## ◆総領事館からのお知らせ(野田領事)

○安全対策連絡協議会 日時:11月10日(金)午後3時  
オンラインにて(松隈参加)最新の治安状況と意見交換「不動産賃貸を巡るトラブルや困りごと」

○海外生活等に関するアンケート調査をリマインドする

## ◆来年度のドカティーセンターの予約

○対面の理事会をする月

2024年は2、6、7、8、8月第2土曜(総会)午後3~4時、9、11、12月で予約をする。(全8回)。割引の申請済み

## ◆その他

○2024年忘年会を11月下旬に行う

○JCSのロゴ入り帽子35個が完成した。ソフトボール部に15個を渡し、役員14人と総領事で合計15個、残り5個は予備とする。11月12日に「春季ソフトボール大会」(主催:シドニー日本人会)が開催される。

○12月の理事会兼忘年会

寿司オードブルを注文し、ドカティーセンターでの飲酒許可の申請をする。(松隈)

## ◆学校からの報告

●シティ校:15クラス、生徒数199名、134世帯

4学期1週目は、借用校が国民投票会場となりAustralian Museumへの遠足にカリキュラムを切り替えた。翌日にハイドパークで行われるデモを気にされてお休みする生徒もいたが、怪我人もなく何事もなく無事終了することができた。子ども達は、とても喜んでおりまた遠足をしたいとの声があった。2週目には、来年度の新生のためのオープンデー・体験入学を開催。泣いてしまう子もいたが楽しく体験授業を経験していた。保護者には、入学にあたって学校説明を聞いてもらった。授業終了後には、JCSのソーラン隊の講師ゴルトよしこさんに来校いただき今学期から結成したシティ校のソーラン隊メ

●2023年11月定例理事会 11月1日7:30-9:00pm (Zoom)

出席:野田領事、渡部、コステロ、水越、リヒター、齊藤、チョーカー、石山、ホジュキンソン、林、マーン、阿部、松隈

欠席:小柳、多田

●会員世帯数:355世帯(一般84世帯・学校271世帯)

●次回理事会:12月6日(水)19:30より(対面・Zoom)

ンバーにソーランの指導をしていただき11月26日のクリスマスインピアメントと終業式の際にパフォーマンスができるように準備をしている。参加している子ども達は、とても楽しそうに練習している。3週目には、保護者会を開催。保護者も運営チームの一員でありとても活発な意見交換ができとても良かった。来年に向けてのクラス編成、委員・サポート系の選出選など準備を進めている。

●ダンドス校:10クラス、生徒数134名、89世帯

国民投票選挙のため1週目が休校となり、いつもより長い学期休みを終えて、4学期が始まった。2週目10月21日にオープンデー、体験入学を開催。当日はフリーマーケットも行われ、なかなかの盛況であった。入学希望者は昨年と同程度、幼児部最年少クラスの太陽組がちょうど定員いっぱいになるぐらいの人数。コロナ前に比べると少ないものの、大きく定員を割り込むことはなさそうである。

後期教科書配布、クラス編成会議を終え、来年度は高学年クラスをより充実させるために教員を増やし、11クラスに増設の予定。また2024年度には中学1年課程も提供する予定である。

次週の保護者会が終わるとあとは校内発表会に向けての調整が始まる。今年も校内発表会を成功させるために係、役員が一丸となり頑張っていきたい。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数53名、42世帯

4学期2週目の10月21日は、2024年度の新入生オープンデー・体験入学ということで、来年度入学希望の子どもたちが幼児部クラスに来てくれました。すでに兄弟・姉妹がエッジクリフ校に通っている子どもたちがいたり、幼児部クラスにお友だちがいたからか、すぐにクラスの雰囲気打ち解けて楽しく授業を受けていました。今回のクラス体験で、ぜひエッジクリフ校に通いたいという子が増えて、来年度から新しいお友だちを迎えることを楽しみにしています。

10月28日には保護者会を開催して、四学期最終日、12月9日の終業式とお楽しみ会の内容を話し合います。学校運営は保護者の方々の支援と協力が欠かせません。今年も皆さんの協力を得て、楽しい会にしたいと思います。

今年、シドニー日本クラブ（JCS）は創立40周年を迎えました。1983年の設立から40年…。JCSはもちろん、日豪間にも、世界でも様々な出来事がありました。みなさんにとってこの40年にはどんな出来事がありましたか？全10回にわたってみなさんの思い出を投稿してもらいました。今月号が最終回です。来年からは50周年に向けて活動が続きます。

### 20019年から2022年までの主な出来事

●元号が令和に／カウラ多文化祭に参加／即位礼正殿の儀に参列(2019年) ●世界中でコロナウイルス感染拡大し各種イベントを中止／日本語学校は休校とオンライン授業／「オーストラリアの日本人」電子版公開(2020年) ●東日本大震災復興支援10周年イベント開催／Chatswoodで日本の祭り開催(2021年) ●コロナ規制が大幅に緩和／Japanaroo 2022にChatswoodの日本の祭りを開催(2022年)

2019年から22年は誰もが忘れることのできない時期だったでしょう。もちろんそれはコロナのことです。今までに誰も経験したことのないパンデミックが全世界に広がり、僕らは将来を描けず、不安を常に持って暮らしました。毎日新規感染者の数に怯え、家にずっといることを余儀なくされたり、外にいても人との距離を取るようにしたり、コロナに感染した人を悪者のように扱ったりしていました。日本に行くことも2年ほどできず、あちらの家族に会うこともできませんでした。

何という時代だったのでしょうか。そして僕が2022年の3月末にコロナの後初めて行った日本は、手続きやMy SOSなどの規制でトラブル続きでしたが、桜も満開で久々の日本を満喫し、自分の祖国にいること、家



2022年3月桜満開の日本にて



2020年11月JCS編集会議

族に会えることの重みを実感しました。またパンデミックの中でもJCSの編集会議などで集まれたことは素敵な思い出となっています。今考えるとこの時期の中で感じたことが大きく二つあります。一つは今の時代だからインターネットを使って仕事をするのが可能となり、何とかビジネスや生活を継続することができたこと。これは以前の時代では想像できない技術の向上によるものだと言えるでしょう。その中でも個人的にはオンラインで日本のクライアントにプレゼンテーションをすることで、現地にも行ってない、担当のクライアントにも直接会っていないのに日本でプロジェクトをいくつか獲得することができました。

この以前の時代にはなかった技術によるオンラインの

コミュニケーションは想像できなかったビジネスソリューションとしてパンデミックがあったからこそ普及したと言えるのではないのでしょうか。ただ同時に、内容によっては対面でミーティングをして、特に僕の場合はデザインを面と向かって説明することの重みも改めて感じています。

二つ目はコロナを通して日本の社会がいかに保守的で遅れているかということを感じたことでした。まずコロナの対応について政府としての動きが根本的に遅



2022年12月娘の日本旅行

かったと思います。国を海外に対して閉鎖するのはもちろんコロナの後に国を開放するのが遅れたことは経済的に大きなネガティブになったと思います。しかも特に国民のコロナに対する認識が保守的でマスクの着用や感染者への対応がその状況を強く表現していたと思います。欧米に比べて渡航者への国の開放は信じられないほどの遅さでした。さらにコロナから開放されて久々に行った日本はいまだにたくさんの人がマスクを着用、入国の手続きも煩雑、クレジットカードはいまだに挿入してピンコードを入力、現金のみのビジネスも多く、契約はいまだに紙ベースで何もかもが遅れているように感じました。ビジネスミーティングで今年8月に行った日本は今でもレセプションエリアに体温計があり、会議室にはアクリルのパネルが仕切りとして置かれていました。

日本人の根本的な考え方についても、実は非常に保守的なんだと今回のコロナと最近の市民レベルでも実感しています。さらに国の中どころか家の中に閉じこもる若者が増え、海外に行ったこともない人が日本には普通に溢れています。もちろんその保守的な考え方の中で保全されてきた美しい文化や慣習があることは事実ですが、経済も人口も減退している日本では心から進取の気性が必要になっていると思います。

JCSのメンバーの僕らがオーストラリアに移ってきた理由の多くは、そうした閉ざされた社会から環境的にも開かれたオーストラリアに住みたいということではないのでしょうか。そんな日本から移ってくる人たちを歓待し、引き続きサポートしていくコミュニティとしてJCSがさらにステップアップしていくことを望んでいます。

(Jun)

# 親睦の会 だより

会員  
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後は、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

## 親睦の会役員

会長:林さゆり 副会長:ピアス康子 会計:加藤真理 事務局長:ピアス康子  
ボランティア:朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、橋本克子、ヨハンソン治子 (五十音順)

## 「花を咲かせましょう」

ジャカランダがシドニーの街を紫に色付ける頃から夏の訪れを感じ、その花が咲き終わると、じりじりとした陽射しの本格的な夏が始まります。ガーデニングのお手入れにも気を遣う季節ですね。

今日は、彩り豊かな花々を育てていらっしゃる、園芸士でもある会員から、初心者にもお勧めの一年草・ペチュニア(Petunia)の育て方をご教授いただきました。

鉢植えでもよく育つので、お庭に植えるだけではなく、ベランダでも楽しめます。一年草を長く保つコツとして、咲き終えた花は、軸の付け根から切ること、英語ではdead headingをすることです。

花は咲き終わったら、その部分から種ができます。そして栄養を種に注ぐため、そのうちに枯れてしまいます。ですから種になる前に、枯れた花を切っておくと、次々に花を咲かすことができるのです。

咲き終えた花の茎の部分で切り落としておくと、また花を咲かせます。



園芸士でもある会員が、自分のお庭で育てているペチュニア。さすがお見事です！

長年、日本クラブ親睦の会のお手伝いをして下さっている朝比奈富美子さんのバースデーと忘年会の日が同じになり、みんなでお祝いしました。86歳の誕生日おめでとうございます！



## 【お知らせ】

■12月に行っていました「祭り」は、今年は中止です。

■JCSシドニー日本クラブ年会費納入期限は、2022年12月31日です。

郵送で「JCSだより」を受け取っている方は、会報と共に会費納入届用紙が届いていると思いますので、年会費納入時に、「会費納入届」を事務局宛にお送りください。会費納入届にメールアドレスを忘れずにお書き入れください。JCSだよりがサイトにアップされた際に連絡が送られてきます。お支払い方法は、「会費納入届」に詳しく記載されています。ご不明点等ありましたら、JCS事務局までお問い合わせください。

事務局電話(9am~6pm):0421 776 052

事務局メール:jcs@japanclubofsydney.org

■2024年初回の「JCSだより」は、1月と2月の合併号となり、発行は1月下旬です。

■今まで、印刷された「JCSだより」がご自宅に郵送されていた会員の皆様。2024年初回から、郵送は無くなり、電子版(デジタル版)だけになります。

JCSのウェブサイトで、デジタル版をお読み下さい。デジタル版のダウンロードは可能です。

www.japanclubofsydney.org

■2024年の新年会は、2月10日(土)の昼に執り行う予定であります。日にちに変更があるかもしれませんが、追ってメールでもお知らせ致します。



ジャンケン大会で優勝した橋下克子さん(中央)



2023年11月11日上海料理店「Lilong」にて、忘年会をしました。今年1年を振り返りながら、役員の方々の労をねぎらい、笑い納めにピッタリ、大笑いした想い出に残るひと時を過ごしました。

# JCSのクラブライフ



## シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: [jcs.soran@gmail.com](mailto:jcs.soran@gmail.com) まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



## JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail : [jcshulaaloha@gmail.com](mailto:jcshulaaloha@gmail.com) Ayaまで



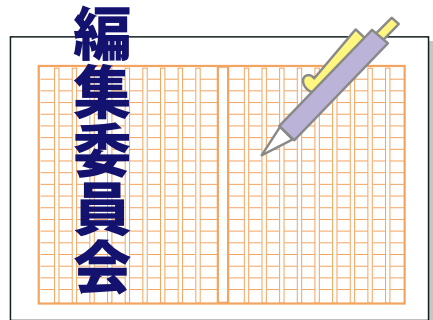
## JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。 **5**  
2023年の秋季大会は2位、春季大会は3位でした。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：[adasada@hotmail.com](mailto:adasada@hotmail.com) または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 <sup>きだのり</sup> 安達定儀)



## 編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：[s.watanabe@jcs.org.au](mailto:s.watanabe@jcs.org.au) または、

電話：0412-396-014 (JCSだより編集長 渡部重信)



## 教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：[jcs@japanclubofsydney.org](mailto:jcs@japanclubofsydney.org) または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)

## 4学期と卒業式

今年度の最終タームである4学期もまもなく終わろうとしています。4学期の初日はオーストラリアミュージアムへの課外授業から始まり、来年度入学予定のご家庭のためのオープンデー、幼児部のスピーチ発表会が行われました。

2週目に行われたオープンデーでは、対象年齢を下げた3歳児からの募集とし、オープンデー当日にはたくさんの親子様に参加いただきました。また、4週目には幼児部のスピーチ発表会が行われ、歌やダンスを披露するなど、とても和やかな雰囲気の中、保護者の方々にも楽しんでいただけました。そして、最終日には在シドニー日本国総領事館から徳田総領事をお迎えして卒業式を行います。今年度は1名の卒業生がおり、長い間通ったシティ校の最終日として華々しく送りだしてあげたいと思います。

今年度はコロナの規制から解放されたこともあり、たくさんのイベントがあった年となりました。そして、特別支援クラスの開校やクリスマス・イン・ピアメントへの参加、JCS日本語学校シティ校ソーラン隊の結成など、新しい試みがあった年でもありました。各イベントでは多くの関係者、保護者の方の協力があり、皆様に支えられて一年間無事に終えることができました。どうもありがとうございました。これらの貴重な経験を来年度に繋げていきたい思います。

## クラス紹介 オリオン座



令和5年もあっという間に過ぎようとしています。このJCSだよりが発行される頃には、オリオン座組、Y3-Y5の16名で、有意義に今年度を締めくくることができることを切に祈っています。このクラスの生徒はとても明るく元気で、楽しく勉強ができたのではないかと思います。ここで学期ごとに、学級の様子を振り返ってみたいと思います。

【一学期】「新しい担任が来たぞ！」ということで、戸惑っている様子でした。そこで、わたしも一緒になって自己紹介カードを作り、発表し、今では全員が名前呼び合

う仲になりました。教科書では「お手紙」を通して主人公たちの気持ちを読み取る学習や、カタカナに力を入れました。

【二学期】クラスの雰囲気が格段に良くなり、お友だち同士で思いやりのある言動が見えるようになってきてとても嬉しく思いました。



作文発表会に向けて毎週みんなが良い作品を作ろうと、作文が得意な生徒も苦手な生徒も、限られた時間の中でひたむきに取り組みました。三学期の本番では家族が見守る中、全員がとても素晴らしい発表をすることができました。大変達成感のある一日でした。

【三学期】作文発表会や運動会と、イベントの多い学期でした。運動会では自分たちの競技を一生懸命行ったことも大変よかったのですが、他のクラスを精一杯応援する姿に感動させられました。学習面では助詞や助数詞、物語から語彙を学んだり、忙しくも充実した学期を過ごしました。

【四学期】一週目は博物館へ遠足に行き、とっても楽しい時間を過ごしました！授業では自分だけの物語を作成しました。色々な視点があることを垣間見ることができ、刺激になったかと思います。そのほかにも、類・対義語、擬音語などを学習や学期終盤には年末年始の行事を取り入れた楽しい時間も設ける予定です。

このようにして週一回の貴重な三時間を、できるだけ楽しく、役立つ日本語や文化と一緒に勉強してきました。学年が大きくなるにつれて、残念ながら日本語学校を後にする生徒が増えていく傾向がありますが、生徒たちには持続して少しずつでも日本語に触れて欲しいと思います。いつか大人になった時に、その頑張りが大きく花咲かせる時がくるはずです。子どもたちの学習の定着は、保護者の方々の協力があつてのことだと思っています。わたしも一保護者として、困難に直面することがありますが、急がず一歩ずつ確実に進んで行くことを忘れず、子どもたちの成長を助けることができればいいなと思っています。もうすぐ新しい年が始まります。来年に向けての目標を掲げ、健康で、実りのある一年になりますように。オリオン座のみんな、先生はいつも陰ながら応援しています！

(担任:石井絵理子)



## JCS日本語学校ダングス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 電話 0411-734-819 授業 毎週土曜日 / 9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

### 2023年を振り返って

ダングス校は、日本文化に触れることそして楽しみながら学習することを重要視しており、机上の学習に止まらず、体験学習や行事を豊富に取り入れています。今年は、ここ数年で初めて全てのイベントを開催することができ、生徒、先生方、保護者の多くの笑顔が見られる年となりました。来年もさらなる思い出ができることを祈っています。

### クラス紹介 大地組



ダングス校の中でも活発な生徒たちが集まっている大地組。現地校の勉強や課外活動も忙しくなる年齢ではありますが、みんなとても仲がよく、友達に会えるから学校に行きたい！という生徒が多いのも特徴です。このクラスでは、担任の江尻純子先生のご指導のもと、小学校3年生の教科書などを使いながら学習しています。今回は、この1年、大地組で学習し、印象に残っていることやできるようになったことを全生徒に書いてもらいました。漢字を使いながら書くのは大変だったと思いますが、いろいろな答えを書いてくれました。

**質問①この1年大地組で勉強していて一番印象に残っていることは何ですか？**

さやこさん:調理実習です。おともだちといっしょに焼きそばを作って楽しかったし、自分で作れるようになったから。あと、「ありの行列のペープサート」。いろんな役をみんなでやって、楽しかったから。

ゆうとくん:やきそば作りがたのしかった。

かいくん:大地組で一番おぼえていることはちょうりじっしゅうです。すごく楽しくていっぱい新しいことをならって楽しかったです。切って、食べて、作って、ほんとうに好きでした。

カイくん:漢字ノートに新しく習った漢字を使った文を自分で書くこと。

みいなさん:すがたをかえる大豆のお話がとてもいんしょうに残っています。大豆で作ってあるものを見たら、「それは大豆から作られているよ」というようになりました。

りょうすけくん:水のはなしをならったこと。

海くん:毎週の漢字テスト。一番楽しかったです。

つばさくん:先生が優しくて上手に教えてくださいました。漢字テストがとてもモチベーションになってよかった。お友達にも恵まれた。

クーパーくん:クラスみんなががんばっておいしいやきそばをいっぱい作ったのがいんしょうにのこりました。

たいがくん:調理実習でやきそばをみんなで作ったことが楽しかったです。



**質問②日本語に関してできるようになったこと、上手になったことは何ですか？**

たいがくん:前よりも漢字が書けるようになりました。

クーパーくん:いっぱい日本語とか漢字をおぼえました。

つばさくん:リーディング、漢字の読み書き、文章力が上がった。クラス後のゲームなどでチームワークが上手できるようになった。

海くん:漢字がもっとできるようになりました。

りょうすけくん:おんどくです。

みいなさん:漢字をもっとおぼえました。

カイくん:漢字を書くことと音読することが上手になりました。

かいくん:いっぱいあります。じしょの使い方とか、焼きそばの作り方などいっぱいでした。すごく楽しかったです。

ゆうとくん:漢字テストをがんばった。

さやこさん:音読が前より早くできるようになったことです。

### 担任の江尻 純子先生より

大地組は、男子8名、女子2名(Y4・Y5)で合計10名のクラスです。みんなとても元気よく、自分を表現することが大好きです。このようなクラスなので、活動することも大好き!「こままわし体験」では、真剣にどのようにすれば上手に回せるのか全力投球でした。俳句作りやカルタ、漢字マッチングゲーム、漢字ビンゴ、漢字リバーゲームなどの各ゲームでも大盛り上がり。「調理実習」でもグループごとに協力しながら、美味しい焼きそばを作ることができました。また、楽しい活動ばかりでなく、音読や漢字テストも各々頑張っていました。

一年間、有意義な時間を生徒と共に過ごすことができました。素晴らしい時間をありがとう。

(まとも:事務 デルブラド)



## 2023年度も楽しく締めくくります♪

4学期最終週は恒例のお楽しみ会を計画しています。毎年、各家庭から自慢の一品料理を持ち寄り、子供達にはスイカ割りやヨーヨーすくいなど、日本の夏！を楽しんでもらいます。今年は多くの国際クラス(日本語バックグラウンドではない家庭の生徒達)の家族も参加する予定で、日本語クラスの生徒や保護者とも交流する良い機会となりそうです。

国際クラスの家族の中には日本に馴染みのある親御さん達が多く、「日本で暮らしているときに覚えた”唐揚げ”を作って持っていきよ！」と今から意気込んでいるお父さんもいます。今からニンニクと生姜がたっぷり入った自慢の唐揚げを食べるのが楽しみです♪

## クラス紹介 かしわ組



幼児部のかしわ組です。新しい仲間を迎え、現在12名で毎週日本語学習に励んでいます。

三学期はひらがな50音の定着と、大きな数に挑戦しました。歌を使って50音はほぼ定着し、ひらがなビンゴで遊んだり、しりとりをしたりしました。数字は、10より大きな数も規則性を見つけて読むことができるようになりました。数字カードを使って神性衰弱をしたり、カードを順番に並べるゲームをしたりしました。習った数字を使って、カレンダーの作成をしました。工作は、オーストラリアは冬でしたが、日本の夏と秋を感じる工作に取り組みました。夏はあさがおのじみ絵、花火模様扇子、アイスクリームけん玉、秋はトンボのメガネ、お月見団子を製作しました。また絵の具を使って実験的に色を混ぜて遊んだりもしました。活動の中で「貸して」「どうぞ」「ありがとう」など、子どもたち同士の日本語のやりとりも、日に日に増えてきました。

四学期はひらがなの読み書き、特に音と文字の一致に力を入れて取り組んでいます。ひらがな表を活用しながら、



ら、単語の穴埋めやひらがな迷路に挑戦しています。50音が順番に出てくるとパッと分かるひらがなも、バラバラに出てくると少し難しくなります。日本語の語彙を増やしながら、ひらがなも頑張っています。ここでもひらがなの歌が活躍していて、歌いながらひらがな表を見て、文字を探しています。数字の学習では、ものの数え方を練習しています。動物の数え方、鉛筆の数え方、人の数え方など、物によって数え方が変わることを理解し、10まで数えられるように一生懸命取り組んでいます。歌のおかげで数え方は徐々にできるようになっているので、これからはどんなものにどんな数え方をするのかを覚えていきます。工作は昔話をテーマに、お話を聞いてそれに関する作品を製作しています。おむすびころりんのお話から、おにぎり弁当を製作しました。おにぎりを「一つ、二つ、三つ…」と数える練習も一緒にしました。野菜たっぷり弁当、大きなおにぎり弁当、ふりかけおにぎり弁当など、個性豊かなお弁当が出来上がりました。浦島太郎のお話からは、海の生き物つながりで編み込みのおさかなを製作しました。この作業は少し難易度が高かったのですが、諦めずに自分の力で取り組んでいました。まずは自分の力でやってみる、できなかつたら教えてもらいながら自分でやってみる、それでも難しい時は手伝ってもらおう、と子供たちには伝えています。

よく聞いて、よく話して、楽しんで、これからも日本語学習に取り組んでいきます。(担任:原 志奈)





# 総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

## 「シドニー安全の手引き」の改定版

最近、シェアハウス等の賃貸契約に関する相談等が増加傾向にあることを受け、「シドニー安全の手引き」(最近当地で多い犯罪への対策等)を一部改訂しました。賃貸契約等に限らず邦人の皆様が当地での生活を安全かつ安心して過ごすための情報が満載ですので、未だご覧になっていない方はこの機会に是非ともご一読下さい。

(1)当館では、邦人の皆様が当地での生活を安全かつ安心してお過ごし頂くために役立つ様々な情報を「シドニー安全の手引き」としてホームページで公開していますが、このたび最近多いご相談を踏まえて同手引きの一部を改訂しました。

(2)改訂の主な内容としましては、最近当館に寄せられる相談のうちシェアハウス等の賃貸契約に関する相談が増加傾向にあることを踏まえ、不動産を巡る詐欺被害、オーナー・シェアメイト等とのトラブルに関する実例をアップデートしたほか、住宅を探す方に向け、物件候補の選定、内覧、契約等の各段階でそれぞれご注意頂きたいことなど、邦人の方々が犯罪の被害やトラブルの当事者とならないために役立つ情報を一層多く盛り込みました。

(3)また、同手引きには不動産賃貸に限らず、詐欺、窃盗、強盗等の犯罪被害の実例や犯罪に巻き込まれないための注意事項、また当地での交通事情や事故対策、緊急時の連絡先など、邦人の皆様が当地で生活する上で役立つ情報を満載しておりますので、是非ともこの機会にご一読下さい。



## シドニー生活の安全の手引き (URL):

[https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/life\\_and\\_safety/sydneysafetyguide2023.pdf](https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/life_and_safety/sydneysafetyguide2023.pdf)

## 【在シドニー日本国総領事館】

Level 12, 1 O'Connell Street,  
Sydney NSW 2000 Australia

代表電話 (61-2) 9250-1000

Fax (61-2) 9252-6600

[http://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

Email: [japaneseconsulate@sy.mofa.go.jp](mailto:japaneseconsulate@sy.mofa.go.jp)

# 心の葉



## 「Less is More」

By Mies van der Rohe

題字 ● 藤沢育子

Miesは建築界でFrank Lloyd WrightやLe Corbusierと並ぶ現代モダン建築の三大巨匠の一人。

彼の建築はモダニズムのもと、あらゆる装飾を排除して極めてシンプルな建築構成を提案し、そのデザインに究極の美しさを見出すというものだった。実際彼が手がけた建築は数多く世界中に存在し、その中でもBarcelona Pavilion(写真)は全てを研ぎ澄ました秀作。

この根本的な建築デザインのあり方は現代の空間や思想のあり方にも共通すると思う。全てを切り捨ててシンプルにすることによる美しさは空間の豊かさを逆に増長し、建築やインテリアだけでなく豊かな生活にも繋がる考え方だと思う。

みなさん、夏のオーストラリアでは気分が出ませんが、もうクリスマスシーズンですね。今回はクリスマスに関する雑学を取り上げます。

**クリスマスツリーの起源:**クリスマスツリーは、16世紀のドイツで始まったと言われています。マーティン・ルターが森で散歩していると、星の光に照らされた美しい木を見つけ、それを家に持ち帰り、家族と一緒に飾ったという伝説があります。

**サンタクロースの根源:**現代のサンタクロースのイメージは、19世紀初頭のアメリカで作られました。しかし、サンタクロースの起源の一つとされる「サンタニコラス」は、トルコの実在の司教ニコラウスに由来しています。

**クリスマスの色:**クリスマスの伝統的な色は赤と緑です。赤はキリストの血を象徴し、緑は新しい生命を表しています。これらの色は、クリスマスデコレーションや衣装に広く使用されています。

**クリスマスカードの歴史:**1843年、イギリスのサー・ヘンリー・コールが最初のクリスマスカードを印刷しました。それ以来、クリスマスカードは世界中で人気となり、多くの人が家族や友達にメッセージを送るために使用しています。現代ではほとんどメールが主流になっています。

**クリスマスプレゼントの根源:**キリストの誕生にまつわる聖書の物語に由来しています。聖書によれば、イエス・キリストが生まれた際、東方の三博士(マギ)が金、frankincense(乳香)、myrrh(没薬)の三つの贈り物を持参しました。これは、新生児のキリストに対する敬意とし

## みなさん、知ってましたか?



このコラムでは一般的に知られていないような雑学の色々から、面白い興味深い話を書いていきたいと思ひます。

て贈られたものであり、贈り物の文化の原点とも考えられています。

**聖ニコラウスの伝説:**キリスト教の聖人である聖ニコラス(Saint Nicholas)にまつわる伝説も、クリスマスプレゼントの起源に影響を与えました。聖ニコラスは、貧しい子供たちに秘密裏に贈り物を届けることで知られており、これが後のサンタクロースの原型となりました。

また、古代のヨーロッパでは、冬至や冬至に関連する祭りが行われ、この時期に贈り物を交換する習慣が広まりました。これが、クリスマスプレゼントを贈り合う文化へと繋がっていったと考えられています。これらの要素が複合的に影響し、クリスマスプレゼントの文化が発展してきました。現代では、クリスマスには家族や友人に贈り物を交換することが一般的で、この習慣は多くの文化で根付いています。

10



こんにちは。シドニーで絵画や折り紙アートを制作しているファーズみどりです。いつも応援ありがとうございます。今回は今関わっていることを少しご紹介いたします。

私の数々の折り紙プロジェクトを10年以上前からずっと応援してくれている友人でアーティストのStephanie Galloway Brownさんが描いた私の肖像画が権威あるPortia Geach Awardに今年見事入選。先日オープニングに一緒に行きました。Stephanieさんはこれまでもたくさんの賞を受賞している素晴らしいアーティスト。タイトルは”The Paper Crane”。私の手の中に折り鶴が描かれています。

2023 Portia Geach Award

12月17日まで@S.H.Ervin Gallery

最近では版画が面白くて色々な実験、試行錯誤を繰り返しています。先日もCremorneにあるPrimrose Paper ArtsのPrint Clubに参加して4時間余り作品制

作に没頭しました。そこはNorth Sydney Councilの管轄のアーティストグループのスタジオです。仲間と一緒にアートに取り組み情報交換ができる場があるのはとてもありがたいです。

シドニー市と名古屋市は1980年に姉妹都市となり、1984年東山動物園に最初のコアラがやってきました。(この年の日本はコアラブームとなり、コアラのマーチの発売が開始したとか。)そして今年名古屋市の依頼を受け、折り紙アートを作成、ささやかながらお手伝いしています。

さて、今年Chatswood Origami Clubを発足させ大成功となりました。Chatswood Councilの協力でCameo4Machineを手に入れたので、来年はさらに充実したプログラムを展開できそうです。チャッツウッド図書館でお会いしましょう。

Chatswood Origami Club 2024

大人向け(お子様は図書館の規則で保護者が参加する場合のみ一緒に参加が可能。)

3月、5月、7月、9月の第1日曜日 参加費無料。

午後2~3時 初心者向け(定員20名)

午後3~4時 中・上級者向け(定員20名)

Chatswood Libraryホームページから要予約。4週間前から受け付け開始予定。

ファーズみどり・アーティスト [www.midorifurze.com](http://www.midorifurze.com)

2022年日本国外務大臣表彰受賞



「推し」とはアイドルやアニメのキャラクター等に対し、「一番のお気に入り、一番応援している人・モノ」等の意味で使われ、同時に、積極的に応援したい、周りにも勧めたい、自分にできることは全力でやってあげたいという強い支持を表す。「推し活に邁進する」、「お仕事より推し事」、「推しは推せる時に推せるだけ推せ!」という使い方をします。



## ドラマ「きのう何食べた？」

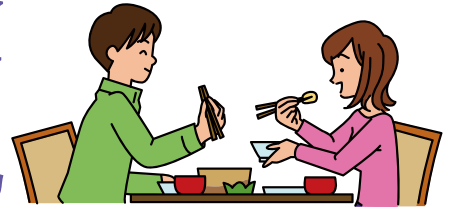
日本のドラマはあまり興味ない私…。でも、勧められて観てから好きになったのが「きのう何食べた？」。

西島秀俊と内野聖陽のゲイカップルが仲睦まじく楽しく美味しい生活をしている何気ない感じが面白い。必ず、一品料理を作るシーンがあって、誰でも真似できるのもイイ。

日本でもようやくこういうカップルにフォーカスを当てたドラマができたのも、「日本社会がようやくここまで来た証かな?」と思ったり?ととにかく、二人が仲睦まじくてほっこり、まったりします。ちょっと前、同名の映画もリリースされたらしい。

テレビ東京の金曜日、深夜00:12より。

# 外食日記



## Inigo's Kitchen

住所: 441 Forest Road, Bexley NSW 2207

電話: (02) 8084-1912

予算: \$20

営業時間: 水～日 11:00-20:00 (月・火定休日)

雰囲気 8、料理 8、サービス 8



11  
今月はBexleyのフィリピン料理です。お昼過ぎに通りがかって気になったのでお店に入ってみました。店内はフィリピン出身の方と見られる方たち、家族連れで賑わっていました。メニューを見て店員さんから説明を受けて注文したのは、Adobo Bowl with Rice (Slow cooked pork in soy sauce, vinegar and garlic. Topped with boiled egg. Served with steamed rice) (写真)です。メニューには追加料金でご飯をガーリックライス、Java rice、Bagoong riceにアップグレードできるとありましたが、今回注文した料理は対象外でした。豚肉は柔らかく、酸味が効いているのが特徴でした。味が濃く感じてきたら茹で卵を食べるとマイルドになります。ご飯が固めなのは個人的に好きでした。会計の時、レジの横のケースに並んでいたカラフルなフィリピンの蒸しパンを買って帰りました。こちらも美味しかったです。グループで訪れて色々シェアしたいお店でした。

## 総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館又は総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡を差し上げ安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認のためにも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

## NSW州立美術館日本語ボランティア・ガイド便り

### カンディンスキー展&ブルジョワ展 開幕!

NSW州立美術館にて、2つの特別企画展が絶賛開催中。この夏、見逃せないこの2つの展覧会と日本語ガイドツアーの開催日をお知らせいたします。

#### カンディンスキー展(有料展覧会)

抽象絵画の先駆者の一人であるワシリー・カンディンスキー。カンディンスキーのコレクションを最も多く所蔵するニューヨークのグッゲンハイム美術館との共同企画によるもので、本展はカンディンスキーのオーストラリア過去最大規模の展覧会。名作の数々50点以上の作品が展示され、ミュンヘンでの創作の始まりから、パリでの最期の作品まで作品を通してカンディンスキーの芸術家としての生涯を辿ることができます。



Vasily Kandinsky 'Landscape with factory chimney' 1910, oil on canvas, 66 x 81.9 cm, Solomon R. Guggenheim Museum, New York, Solomon R. Guggenheim Founding Collection, by gift, photo courtesy Solomon R. Guggenheim Foundation

#### ●ワシリー・カンディンスキー展

2024年3月10日まで。南館(本館)地下2階

チケット:\$18-35 オンライン販売中

\*無料日本語ガイドツアー:会期中の日曜(2024年1月21・28日、2月4・11・18・25日、3月3日)

ツアー時間:午前11時より約1時間。無料

参加方法:入場券要。予約不要

集合場所:南館(本館)地下2階展覧会入り口

#### ブルジョワ展(有料展覧会)

パリで生まれニューヨークで活躍し、98歳で亡くなるまで制作をし続けたルイズ・ブルジョワ。今回は、70年にわたるキャリアを持つ彼女の120点以上の作品が展示され、オーストラリアで開催されるブルジョワ展としては最大規模のもの。展覧会は「Has the Day Invaded the Night or Has the Night Invaded the Day?」と題され、北館(新館)地下2階の「昼」の明るい会場から、タンクギャ

ラリーの「夜」の暗い会場へと移動しながら、昼と夜、愛と憎しみ、静寂と混沌、そんな極端な感情の世界に足を踏み入れることができます。また、世界的に有名な巨大な蜘蛛の彫刻作品「Maman 1999」はオーストラリアで初めて南館(本館)前に野外展示されています。この作品は期間中、美術館を訪れるすべての人にご覧いただけます。

#### ●ルイズ・ブルジョワ展

2024年4月28日まで。北館(新館)地下2階及び地下4階



Louise Bourgeois 'Maman' 1999, installed during the exhibition 'Louise Bourgeois: To Unravel a Torment', Museu de Arte Contemporânea de Serralves, Porto, 3 December 2020 – 20 June 2021 © The Easton Foundation, photo: Filipe Braga

タンクギャラリー

チケット:\$18-35 オンライン販売中

\*無料日本語ガイドツアー:会期中の日曜(2024年3月10・17・24・31日、4月7・14・21日)

ツアー時間:午前11時より約1時間。無料

参加方法:入場券要。予約不要

集合場所:北館(新館)地下2階展覧会入り口

◆南館(本館)ハイライトツアーと北館(新館)ハイライトツアーの年末年始のお休みのお知らせです。

・南館(本館)ハイライトツアー

開始時間:毎週金曜日11:00(12月15日が最終日、2024年は1月12日から開始します。)

集合場所:本館(南館)インフォメーションデスク付近

・北館(新館)ハイライトツアー

開始時間:毎週日曜日13:00(12月17日が最終日、2024年は1月14日から開始します。)

集合場所:新館(北館)エントランス・パビリオンに集合

※いずれもツアー時間は約45分、無料、予約不要です。

※直前に変更等がある場合もありますので、美術館のウェブサイトをご確認の上ご参加ください。皆様のご来館をお待ちしています。

(NSW州立美術館日本語ガイド:吉澤なほみ)

#### Art Gallery of New South Wales

Art Gallery Road, The Domain 2000 Phone: (02) 9225-1700

毎日10am~5pm。水曜のみ9時まで(アート・アフターアワー)

Web: www.artgallery.nsw.gov.au

ニューサウスウェールズ州立美術館。常設展入場無料。

本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。

"件名:Japanese Tour"で、Eメールでの日本語での問い合わせ可。

Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au



## ONE PIECE(ワンピース)

原作:「ONE PIECE」尾田栄一郎

出演:イナキ・ゴドイ、新田真剣佑、エミリー・ラッド、ジェイコブ・ロメロ・ギブソン、タズ・スカイラー、他

脚本:スティーヴン・マエダ、マット・オーウェンズ

放映:Netflix 2023年8月31日～

★★★★★

若き海賊モンキー・D・ルフィは、ひとつなぎの大秘宝を求めて冒険の旅へときざり出していく…。名作漫画・アニメ「ONE PIECE」の実写版ドラマシリーズ。Netflixで配信されていて、絶賛の嵐。配信開始から4日間で1850万再生、日本を含む93カ国でトップ10入りし、世界的な特大ヒットとなった。キャスティングもすばらしい。麦わら帽子が似合うルフィ役のイナキ・ゴドイをはじめ、全ての配役がドンピシャ。アクションスター千葉真一の長男でアメリカ出身の日本人俳優、新田真剣佑(あらた まっけんゆう)も、ロロノア・ゾロ役がハマり役。シリーズ1は8話だが、シーズン2も大いに期待して待ちたい。

# 観賞

★らつ星評函

# JCS アートレビュー



# 観賞

ゆりあ(菅野美穂)は手芸教室の先生。小説家の夫・ゴロー(田中哲司)との間に子供はないが良好な夫婦関係で、姑との平和な3人暮らし。ある日ゴローが病に倒れ救急搬送される。その場に居合わせた美青年・りく(鈴鹿央士)はゴローの恋人だという。意識が戻らないまま退院することになったゴローを自宅で看ると決めたゆりあだが、介護には思った以上に人手が必要で、ゴローの介護を志願していたりくに助けを求め、同居することに。また、ゴローとシンママみちる(松岡茉優)の関係も発覚し、DV夫からみちるの親子を守るため、ゆりあはみちるたちも自宅に住ませることを決めた。みちるの作中、ゆりあはゴローを「パパ」と呼ぶ二人の少女たちの面倒を見たり、夫の浮気相手達(?)と協力しあいながらゴローの介護を中心とした共同生活が始まった。夫の彼氏、彼女、隠し子と同居すると決めたゆりあは寛大すぎる心の持ち主。しかし、ゆりあはゆりあで若い男性に心惹かれてしまう。夫婦関係、介護問題、不倫、同性愛、DVといった盛りだくさんの社会問題を出演者の好演技により視聴者を魅了している。



## ゆりあ先生の赤い糸

原作:入江喜和(2023年「手塚治虫文化賞」大賞受賞作)

放映:テレビ朝日

放送期間:2023年10月19日～

出演:菅野美穂、田中哲司、松岡茉優他

★★★★☆

13



## Church Pew

アーティスト:Riley Clemmons

★★★★☆

Riley Clemmonsはアメリカのポップシンガー。アメリカで大きなChristianの宗教的なグループの中で彼女のような一般的にも浸透しているシンガーがかなり多くいる。僕はクリスチャンではないけども、彼女のようなシンガーは神をテーマにしながらか肯定的なテーマを歌っており、聴いている立場としては気持ちのいい音楽だと言える。13歳から作曲を始めたという彼女はヴォーカルコーチを長年受けたクオリティを持ち、ソウルとポップを組み合わせた聴きやすい楽曲が続く。Loved By Youはアップテンポな佳曲。Lifting Me UpやMiracleはしっかりとくる美しいバラード。

# 音楽

## ソフトボール大会でJCSソフトボール部が3位入賞

11月12日(日)に行われた「第89回春季ソフトボール大会」(シドニー日本人会レクリエーション委員会主催)に、12チーム約200名が参加しました。JCSソフトボール部は、前回揃えたユニフォームに加え新しい帽子を被って参加しました。

午前中の予選2試合を順当に勝ち進み、JCSを含む8チームが午後の決勝トーナメントに進出しました。JCSソフトボール部は決勝トーナメントの初戦を大差で勝ってこの勢いで決勝まで行くのかと思いきや、準決勝で対戦したブラック☆パンサーズとの試合は手に汗握る試合展開となり、惜しくもサヨナラ負けを喫してしまいました。しかし、3位決定戦でレクサズに勝って3位入賞となりました。優勝は、JCSを破ったブラック☆パンサーズがFun!JTBとの決勝戦最終回で再び逆転劇を見せ、見事優勝しました。

JCSソフトボール部は、「次回は更に上の入賞を目指し、JCSを更にアピールして参ります」との決意を新たにしていました。次回の「第90回秋季ソフトボール大会」は



3位入賞を果たしたJCSソフトボール部の皆さん

2024年5月に開催予定です。ぜひ、会員の皆さんの盛大な応援をお願いします。

## 出倉秀男氏による、包丁式が執り行われる

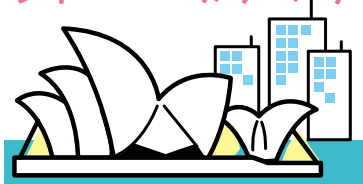
JCSの長年の会員であり、日本料理研究家、日本食普及親善大使でもある出倉秀男氏が、11月20日(月)にシドニーのジャパンファンデーションに於いて、豪日協会の主催で平安時代から執り行われている日本料理の『包丁式』(四条真流による式題『日豪龍昇の鮭』)を披露して下さいました。この日参集した100人以上の方が見守る中、古式豊かな作法に基づき、雅楽や太鼓の音に合わせ、巫女の舞や俎板の清め式、等

が行われた後、包丁と鉄箸だけを使って鮭を捌いていき、最後に神殿前に奉納し無事に式を終えました。この儀式は日本料理の夜明けとも言える原点に戻った神道に基づくもので、1300年前の平安初期に、料理に造詣が深かった第58代光孝天皇が宮中行事を再興され、四条中納言を料理の祖神と定め四条流の包丁式が生まれ、これが日本料理の原点となったのでした。出倉氏の益々のご活躍を祈念するものです。



14

### シドニースケッチ



### チェリーブルックの花のアーケード

Cherrybrookのガーデンをスケッチしました。チェリーブルックは、ニューサウスウェールズ州シドニーの郊外で、シドニーの中央ビジネス地区から北西に29キロ、ホーンズビーエリアの地方自治体区域内にあります。チェリーブルックは、シドニーのヒルズ地区にあると言われるそうで、標高は185メートルです。

先日、チェリーブルックに住んでいるお友達のガーデンパーティーに招かれました。花が大好きな私はとても楽しみにしていました。ちょうどバラの花が綺麗に咲いている時期で色々な種類のバラがあり、花のアーケードは、ピンクのバラが花盛りでした。ガーデンは、日本風に小石が敷き詰められてモミジもあり、庭の中央には桜の木が植えられていました。その横には梅の木があり、ちょうど梅の実が生っていました。四季折々にそれぞれの楽しみがあって、素敵なガーデンを見させて頂きました。



# メラリと光る

## あの人・この人

人物紹介  
第97回

### 永田朝子 さん

作家

今年10月15日に3冊目となる『シドニー発、ハッピーリタイヤ女ひとり旅—出会いが紡ぐ私の人生』を出版された永田朝子さんをご紹介します。

まずはプロフィールをご覧ください。

1945年 兵庫県に生まれる。

1975年 夫の赴任地フィリピン・マニラにて家族と暮らす。

1980年 帰国後、第一生命保険(株)に20年勤務。

2000年 退職し、オーストラリアに単身移住。

日本ペンクラブ会員、日本旅行作家協会会員、大阪日豪協会会員。

現在、季刊誌に21年間「朝子in Sydney」を掲載中。

著書:『あこがれ発シドニー行き55歳からの海外女ひとり暮らし』(2002年、文芸社)、『朝子 in Sydney 南極大陸で迎えた還暦』(2005年、文芸社)

私が朝子さんに、最初にお聞きしたかったのは、シドニーに来られたきっかけです。

朝子さんは、中学生の頃から海外に憧れていて、「兼高かおる世界の旅」というテレビ番組があり、世界の国々を紹介、丁寧に優雅な言葉遣いの兼高かおるさんに憧れもあったそうです。



2007年10月、バンクーバーで講演

ご自身の仕事としても保険会社では、全国準王座の成績でトップセールスレディの最高峰「国際MDRT」の会員となり、その後、終身会員に。その頃のお話が面白い！「契約ができる場所にしか行かない？」など、こちらのほうも、本にして頂きたいぐらいです。



チャッツウッドの『朝子の部屋』

本の帯には、日本旅行作家協会事務局長の八重野充弘さんが、「自身が楽しんでいる朝子さんは、天性のものとしてお持ちなのだろう」と書かれています。朝子さんが仕事も旅も、どのように楽しんでいるのか？このエッセイは、それを皆さんに伝えてくれる本だと思います。

朝子さんの旅のエッセイ本、第3弾は、18年ぶりに出版されました。本を開くと、どんなところに行って、どんな楽しいことをされたのだろうか？と、ワクワクする内容です。

現在もWesley School for Seniorsの日本語クラスにて日本語を12年教えられている朝子さん。これまでに公私共で世界約70カ国と南極大陸を訪れました。



12年目になるWesley School for Seniorsの日本語クラスにて

コロナ禍には、YouTubeを開設して世界旅行をup！また、「日帰りプチ観光」をInstagramでも紹介されています。これらはHomepageからご覧になれます。

[www.asakoinsydney.com.au](http://www.asakoinsydney.com.au)

皆さんも、ハッピーリタイヤのプロの技を覗いてみては如何でしょう。

本は、Sydney Kinokuniyaの新刊コーナーで販売されています。

# 科学の小箱 ちよつと サイエンス

佐藤寿治



## 【第242回】 Goodbye to paper media

本年7月号から会報奥付に、『2024年から「JCSだより」はデジタル版のみになります』との、年度替わりから大幅に変更される会報の発行に関する、重要な告知が存在感のある字で連続して掲載され始めました。現在はコラム欄の書き手として、加えて嘗ては理事として『印刷版』の作成から発送までに関わった者として、愛着を寄せていた存在が消え行くのを見送る複雑な感情にも捕られています。一方クラブの定期的な活動報告や広範な連絡事項に対し、印刷或いはコピー等のpaper media(紙媒体)で個別配布するより、会員が自主的に『デジタル版』にアクセスし入手する方が理に叶い、尚且つ運営の費用対効果の見地からも適切な対応であると評価も有るでしょう。現状の日常生活全般を見渡しても、電子書籍で読書しIC切符で通勤通学が普及する等々、脱紙媒体を推進するpaperless(ペーパーレス)化が当たり前となり、発足以来40年間継続された思い出深い印刷版会報の終了も宜なる哉。

「JCSだより」のこれまでの来し方と、通信に関連する社会変化の動きを合わせて振り返ると、奇しくも世に出た1983年前後が通信関連のデジタル化に関しても、ハード及びソフト両面での急激な変革時期と重なっていました。殊に日本における日進月歩の発展は目覚ましく、遂

にアメリカの先発メーカーを凌ぐpersonal computer(パーソナルコンピュータ、以下PC)の生産拡大を可能とし、それに伴いハードを生かすソフト開発の勢いも加速度的に進展しました。その偶然に『ハレー彗星』の76年振りの地球接近という更なる奇跡が重なり、通信情報取得への渴望状況を一層煽る役割を果たすことに。格好の舞台と役者が揃い、アクセス地域や通信相手により存在した制限障害が着実に取り払われ、PC同士による自由な電子メールシステムの実現も愈々間近に迫る希望が膨らみました。その後通信機器の一層の能力向上を目指す半導体の開發生産でも勢いを増した日本では、更に人工知能の開発を可能にする「第5世代コンピュータ」開発という、世界に先駆けた国家的プロジェクトも試みています。

アナログからデジタルへの移行期に誕生した「JCSだより」ですが、当初製作に使用されたのが伝統的な手法である『謄写印刷(ガリ版刷りとも通称された)』で、大元となる印刷原稿が全て手書きで丁寧に書き上げられ、印刷も全頁がローラーを使用しての手動刷りでした。その後『印刷版会報』は、原稿がPCで作成され印刷手段もコピー機へと変わり作成効率が格段に上がりましたが、創刊当初から背負うデジタル化に置き換わるべき宿命を背負っていたのは明らかです。就中両者が同時発行されるようになってからは、前者の廃止が取り沙汰されて来たのは当然の成り行きでしょう。最終号の掲載がクラブ創立40周年の年末と重なり、これまで発行に尽力された全ての方々から心からの感謝を表します。掛け替えのない記録を、有り難うございました。

デジタル版は、印刷版と違い写真や図版が全てカラーで掲載されているので、これまでのモノクローム印刷と違いカラー記事を見ることが可能となります。今後会報を読むのにPCが必要となりますが、Goodbye to paper mediaご理解を。

16

## スポーツ天国 SPORTS



173

### 早慶戦 in SYDNEY

日豪準硬式野球交流10年目を記念して、11月22、23日にアデレードで、プロチームのアデレードジャイアンツ、早稲田大学、慶應義塾大学、法政大学の4つのチームで親善試合が行われました。

また11月26日にはシドニーのブラックタウンのシドニーブルーソックス・スタジアムにて、徳田在シドニー総領事の始球式により早慶戦が開催されました。試合は5対3で早稲田が勝利しました。



会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)



# 人生半ばのオーストラリアライフ

## バイクと食パン、その趣味とモチベーション

早いもので、この連載を始めてから一年が経とうとしている。近年体験した持ちネタのような話をここに書いてきて、少しでも誰かの刺激になっていることを願う。

本職である写真と映像、そして今年始めたベーカリー、コーヒーとナポリピッツァ、BMXに釣り、犬達との暮らし。これらはどれも、今の僕を構成する重要なファクターで、現在のオーストラリアライフでのベースになっている。けれど、僕の中で最もモチベーションが高まるアクティビティでありながら、ここに記していないものももう一つある。それがクルマとバイク、とりわけモーターサイクルについてで、実は幼少期から一番身近で、僕自身の手に身体に、最も根付いているスキルがそれだ。

今は亡き父親のおかげで、物心つく前からサーキットへ出入りすることはいつものことであつたし、車でもバイクでも、乗れば200km以上のスピードで走ることは当たり前のことだった。詳しくは割愛するけれど、そういったバックグラウンドがあって、僕はクルマとバイクの撮影スペシャリストとして、長く活動をしてきた。

しかし、十年前にこのシドニーへ移住してからは、仕事でも趣味でも、良い意味で内容が大きくシフトして、幅が広がった。特に仕事については、今までクルマやバイクと真摯に付き合ってきたことが、結果、予想もしなかった広がりを持って、新たな経験値を与えてくれたのだ。

恥ずかしい話になるが、移住前の僕は、数年かけて協議離婚をしたばかりで、ほとんど一文無しのような状態だった。貯金は無く、手元にはくたびれたクルマや機材と、それまでに撮った印刷物の山。加えて、釣りやキャンプ道具、コーヒーマシンといった、趣味散財で高張るハードウェア。プロフィールにも書いてあるように、20回以上の引越しをしているから、その度にいらぬものは処分しているのだけど、すぐにモノが増える。家具も自分で作ったりしていたから、愛着があつて捨てられない。シドニーへ送るコンテナへ積み込んだ荷物の総量は、1.6トンほどになった。金はないけど、色々な物事への執着は人一倍あつた。けどこの時、タイヤの付いたもの、つまりチャリもクルマもバイクも、移住を機に一旦整理しようと、全て処分した。

この「タイヤの付いた」物達の趣味というのは、分かる人には分かると思うけれど、金と時間がかかる。そして、僕の中で特に妥協できないカテゴリーであるだけに、次にそこへ注力するのは、態勢が整ってからにしようと思った。そうして始まったオーストラリアの生活では、先に書いたように仕事の大きな変化や、やりたいことの多さ、そして幸いにも新たな家族との生活があり、十年の月日は、飛ぶように過ぎた。

数年前、親父が残して人に預けてあつたクラシックバ

イクを一台、日本から引き上げる必要が生じて、急遽飛んで行った。現地でバラし、ホイールやパーツ類は自分で持ち込み、シャシーとエンジンは業者を通じてシドニーへ通関した。1965年製の貴重なもので、これはその後自分でレストレーションを終わらせて、家のガレージで組み上げたのだけれど、久々に手をオイルまみれにして没頭し、集中した。やっぱり、俺はこれが一番好きで、手に馴染んでいるんだな、と感じた時間でもあつた。



徐々に没頭して組み上げたクラシックバイク  
BSA A65 Spitfire MkII 1965年製

今、自分で開けた店で毎週食パンを焼き、カスタマーと対面して販売をしている。そこへかけている情熱もモチベーションも、恐らく、バイクを組み上げるときのものと大差なく、何かをやっている時の熱量に温度差は無い。妥協をしていないコーヒーの提供にしても、自分の窯で焼くピッツァも、多分打ち込み量は一緒なんだ。ただなかなか同時にはできないのが現実であるから、その瞬間にできることを選んで、やってみている。

やるのか、やらないのかの選択ができるのなら、やるという結果が多い方が、人生豊かになると思う。それが成功するとかしないとかではなくて、行動するかしないか。

何かを思い立ったら、それをどうやって実現するかというアプローチとプロセスが、結果、己を鍛えることになり、次のステップへ連れて行ってくれるのだと思う。

そして僕にとっては、このおおらかなオーストラリアという場所が、色々な意味で楽しく、かつ厳しく、現在の活動の場として最適だな、と感じているのです。

Aki/小野一秋 ● フォトグラファー/CMディレクターとしての活動は30年以上、引越しの回数は22回。AKIPANベーカリーオーナー。

撮影業務 kazuakiono.com

ベーカリーインスタ akipan\_sydney

個人インスタ aki.akipan メッセージはお気軽に！



# 仏教語からできた 日本語 その209

渡部重信  
sydneyhongwanji@gmail.com  
浄土真宗本願寺派[西本願寺]  
オーストラリア開教事務所長



# 法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 193

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

## 布施(ふせ)

「布施」と言うのは、文字通り「布を施(ほどこ)す」ことでした。東南アジアの僧侶達が着ている衣を袈裟(けさ)と言います。大きな布を身体に巻き付けて着るのですが、その大きな布を入手することはなかなか容易ではありませんでした。それで、外に落ちていて泥まみれになっている様なボロ布を集めて袈裟を作る事も行われました。それを「糞掃衣(ふんぞうえ)」と言いました。それで、財力のある在家信者から大きな布を施してもらう事は大変ありがたい事でした。そこから布施と言う言葉が生まれました。しかし現在は、施すものは布に限定はされていません。こちらにある東南アジア系のお寺ではKathina(カティナ)セレモニーと言って僧侶に袈裟を作るための布を寄付するお寺での大きな行事がありますが、日本では余り知られていません。日本では一般に布施と言えば在家信者が、僧侶に差し上げる金銭のことだと思われています。

しかし、布施は本来は、僧侶相手でもなくとも成立します。一般の人に金銭や品物をあげても立派な布施となります。と同時に、3つのものが浄(きよ)らかでない、真の布施にならないとされています。一つは、施す人の気持ちです。多く人は他人に物をあげる時、つい優越感を持ってしまいがちです。オレがオマエに恵んでやったんだ。有り難く思え！と言った気持ちになってしまいます。そんな恩着せがましい気持ちがあっては布施にはなりません。施す人の気持ちが浄らかでないといけません。もう一つは、受ける人の気持ちです。布施を受ける人が、それを受け取ることによって卑屈になる様では、真の伏せではないと言ふことになります。乞食ははじめから卑屈になっているので、乞食にものをあげるのは布施になりません。何のわだかまりも無く貰って頂いて、初めてそれが布施になります。僧侶達に布施をするのは、本来僧侶には何のこだわりも無く布施を受けられる人なのです。東南アジアの信者の皆さんは、僧侶に向かって合掌し、拝んでから布施をしています。布施をさせてもらっている、と言う自覚を持っているからなのです。それが本当の意味での布施の仕方なのです。最後の一つは、施すものです。盗んだものや、汚職で得た金銭を施ししても、それは布施とは言いません。日本人で自分に不要な物を他人にやって、それで布施をした気持ちになっている人がいますが、それは大きな間違いで、自分の大事なものを施すのが布施なのです。布施は年末の大掃除ではありません。

以上三つのものが清浄であってはじめて布施をしたこととみなされます。仏教ではこれを、三輪清浄(しょうじょう)の布施、と言っています。そしてその様な清浄な布施をすることが仏道修行になると教えています。心を清浄に保ち新しい年を迎えさせて頂きましょう。合掌

18

**Q:** 私は市内の有名レストランでウェイターをしています。昨日、お客様がオーダーしたワインのボトルを誤って割ってしまいました。それを見た店のソムリエが私の胸ぐらをつかみ、「お前、このワインいくらだと思ってるんだ？弁償しろ、弁償しなければクビだ！」と言われました。ワインは年代物の、ペンフォールズのグランジというワインで、店では\$2,500で出しているものです。私は店に\$2,500払わなければいけないのでしょうか？また、胸ぐらをつかまれた拍子に床に落ちた私のメガネをそのソムリエが踏みつけて破損させてしまいました。恐らく修理はもうできないので、買い替える必要があります。

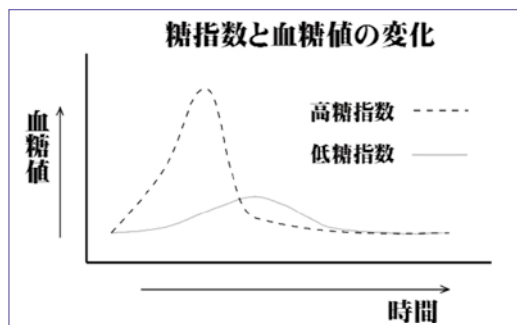
**A:** Employee Liability Act (NSW) という法律の第3条等により、従業員の過失で雇用主が被った損失を、従業員に弁償させるのは原則的に違法です。但し、これには例外もあり、同法の第5(a)項では、「そうしたmisconductがserious and wilful(重大で意図的)なものであった場合」には従業員に対し損失補填・損害賠償請求をすることが可能となります。しかし雇用主がこの例外の恩恵を受けるためには、「その従業員は、損失が生じることを知りつつ自主的にその行為をおこなった」ということを立証しなければなりません。よって、現実的にはこの立証の義務があるため、例外の適用は難しいです。本件に関して言えば、「誤ってワインボトルを割ってしまった」のであれば、意図的な要素がないため、弁償する義務はありません。では雇用主として、何もできないかということそうでもありません。もし明らかに従業員の不注意によりそのような損害を被ったのであれば、それは従業員のmisconductとして、warning letterの発行や、場合によっては減給の対象になりえます。(ただし、合法的な減給には雇用契約上の権限が必要なので注意が必要。)また、ワインボトルを割ったことを理由にあなたを即時解雇するのは不当解雇に当たる可能性があります。仮に「そのワインは大変高価であり、取り扱いについては十分注意し、破損させるようなことがあれば、損害賠償をしてもらい、かつ、即解雇する」等と事前に伝えられていた場合には、即時の解雇は有効になる可能性があります。しかしながら、上述の第3条により、損害賠償を求める契約条項は無効です。

一方、あなたのメガネの破損は、従業員であるソムリエの業務中の不法行為により行われたものであると考えられますので、店に賠償を求めることができます。店としては、上述の例外事項にしたがって、ソムリエの重大で意図的な行為による破損として、あなたの請求する賠償額を損害賠償としてソムリエに損害賠償を求めることができます。

# 糖指数と糖尿病

## 糖指数とは

炭水化物には糖指数という1から100までのランキングがあり、このような食べ物を食べた時に血糖値がどの程度上昇するかを測った数値です。炭水化物は主にでん粉と糖を含む食べ物です。糖指数の高い食べ物を摂ると血糖値の上昇度が高く(下図参照)、よってインスリンの分泌も多くなります。インスリンは体内に吸収されてきた糖分を処理するために膵臓で作られます。一生のあいだで膵臓が生産できるインスリンの量は限られています。



糖尿病はインスリンの効果に対して体の細胞が抵抗を持ち(インスリン耐性)、血糖値が上がる場合とすでにインスリンを生産することができなくなって血糖値が上がる場合があります。あるいはインスリン耐性と低インスリンとの総合作用で血糖値が上がる場合もあります。

## 糖指数と糖尿病との関連

糖指数の高い食べ物をいつも摂っているとインスリンの分泌が増え、膵臓に負担をかけます。糖尿病になりやすくなりますし、すでに糖尿病になっている人も糖尿を悪化させます。

## 糖指数

低 (<55)	中 (56~69)	高 (>70)
朝食シリアル Rice bran, oat bran, All-bran, Special K, oat porridge, semolina	朝食シリアル Sustain, Weet-Bix, Vita Brits, Just Right, Mini-Wheats	朝食シリアル Puffed Wheat, Rice Bubbles, Bran flakes, Cornflakes
パンや穀物 ホールグレイン、マルチグレイン/スタ、うどん、そば	パンや穀物 ポレンタ、クスクス、ライ麦パン、pita bread、クランペット、バスマティ米	パンや穀物 白パン、ジャスミン米、もち、タピオカ
ビスケット Vita-Weat, crisp bread	ビスケット Ryvita crispbread, oatmeal, Shredded wheatmeal, Milk Arrowroot	ビスケット ウォータークラッカー、Sao, Morning Coffee
野菜 とうもろこし、スイートポテト	果物 干しぶどう、パイナップル、キウイ、メロン、エブリコット	野菜 ほとんどの芋類、そら豆
豆類 平豆、インゲンマメ、エンドウ豆ヒヨコ豆、ベークドビーンズ	糖類 砂糖(スクロース)	果物 スイカ、缶詰ライチー、乾燥したデイト
果物 チェリー、グレープフルーツ、梨、リンゴ、桃、オレンジ、ブドウ、バナナ、マンゴ、ドライエブリコット		スナック類 プレッツェル
乳製品 ミルク、低脂肪ヨーグルト、カスタード		水分 スポーツドリンク
スプレッド ジャム(100%フルーツ)		糖分 麦芽糖、グルコース、ジェリービーン
ジュース類 フルーツジュース(リンゴ、オレンジ、パイナップルなど)		

## 暮らしの医療

ドクター・鳥居  
Northbridge Family Clinic



糖指数の低い食べ物だと血糖値が緩やかに上がるので膵臓への負担が軽くなります。それに、このような食べ物は満腹感を比較的好しやすいため食べる量が減り、体重減少にも役立ちます。

## 糖指数についての注意点

糖指数の高い低いという点だけで”良い食べ物”と”悪い食べ物”の判断はできません。

\*ポテトチップスやチョコレートは糖指数は低めですが、脂肪分が多いのでこのことも考慮に入れたいといけません。

\*低糖指数の食べ物の中から特定のものだけではなく、パンやシリアルから果物、野菜などと広範囲な種類のものをとれば必要な繊維、ビタミン、ミネラルなどが摂れます。

\*全体の食べる量も大事です。糖指数が低いからといって量をたくさん食べればこれも膵臓に負担をかけることとなります。逆に、糖指数が高くても量が少なければそれほどインスリンの分泌は上がらないこともあります。

## 編集後記

▼21世紀が始まって以来、世界が再び急激に宇宙への関心を持ち始めたと感じませんか？NASAとイーロン・マスクが取り組む火星移住計画をはじめとして、中国やインドも宇宙開発にどんどん参入してきています。一方で、地球人以外の生命体への探求も、ボイジャー計画以来努力は続けられてきましたが、残念ながら未だごく微小な生命体の存在すら「確認」するまでには至ってはいません。しかし私自身は知的な地球外生命体の存在は、必ずあると信じています。無限に広がる宇宙の可能性の中で、地球にしか生命体が存在しないとする方が非現実的に思えるからです。多分彼らは、もう何十億年も昔から地球を「観察」し、人間の成長を静かに見守っているのではないのでしょうか。いつか人類の準備ができて、宇宙人が姿を現しても決していきなり攻撃したりしないくらいには平和な成長を遂げることを心待ちにしつつ…。これだけ宇宙に関心が向き始めた現在、いづれ近いうちにそんな彼らとのFirst Encounterがあるんじゃないかと、想像しつつ、平和への祈りを込めて夜空の星を見上げる年の暮れです。(さかな)

### シドニー日本クラブ役員

名誉会長	徳田 修一(在シドニー日本国総領事)
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
理事	Murn 薫
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	渡部 重信(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)

クラブ代表 シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)

JCSフラアロハ(Gault 良子)  
ソフトボール部(安達定儀)

編集委員会 渡部重信(編集長)・水越有史郎・西牟田佳奈・佐藤薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐・マーン薫・坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀



### 投稿原稿募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃

感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

### 告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

いずれも原稿は、以下宛に送ってください。

Email: [jcs@japanclubofsydney.org](mailto:jcs@japanclubofsydney.org)

## 2024年から「JCSだより」はデジタル版のみになります

現在、本誌「JCSだより」は、印刷版とPDFデータによるデジタル版の2種類を発行していますが、2024年1・2月合併号からはデジタル版のみの発行となります。会員のみなさまには、JCSのウェブサイトでもデジタル版をお読みしていただくようお願いいたします。デジタル版のダウンロードは可能です。タブレットやPCでご利用ください。

[www.japanclubofsydney.org](http://www.japanclubofsydney.org)



シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。

JCS 40周年 1983 ▶ 2023



## ●今月の表紙 The Great Artesian Basin

NSW州北部からQLD、SA、NTの4州をまたぐ広大なThe Great Artesian Basin。オーストラリア大陸の2割を占めるこの広大な盆地はシドニー湾の13万倍もの地下水を蓄え、広大なOutbackにおいて貴重なFresh Waterを提供し人々の生活を支えてきた。太古の昔は海の底だった影響か、適度な塩分、さらには硫黄分やミネラルを含んだ温泉水も各地に湧き出しており、水道のTapやシャワーからほのかな香りを含んだ水が出てくる地域も多い。Victoria州にある立派な保養施設は皆無であるが、温泉水を利用したプール等が各地に整備され、地元住民やキャンパー達の憩いの場となっている。オーストラリアの貴重な天然温泉、是非一度訪ねてみてはいかがでしょうか？(写真はLightning Ridge)

**プロフィール** ペンネーム: Woodstock。オーストラリア駐在歴4年。日本では味わうことのできないオーストラリアの壮大な自然を観に行くのが好きで、仕事の休みを利用して旅をしています。



# 会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。

ぜひ、ご利用ください。

### エーブルネット(携帯電話会社)

Suite 29, Level 17, 329 Pitt Street Sydney 2000

Phone: 02-9264-9601

Email: info3@able.net.au WEB: https://able.net.au

①【オーストラリア国内サービス】格安SIMプラン:7GBで月額\$30、10GBで月額\$37。

②【日本向けサービス(日本帰国時に)】オーストラリアで受取り・返却&購入で日本到着後すぐネットが使える。

【日本向けポケットWiFi】2週間以上レンタルすれば、よりお得に!

【日本向けデータSIMカード】ご自身のアンロックされたスマートフォンにSIMを入れれば、日本でそのままネットが使える便利なサービス。

★詳しくは、WEBをご確認ください!

### 日本ブレンセンターオーストラリア(NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: yamaguchi@nbca.com.au www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、ビザ・翻訳 山口

ビザ・市民権の申請、オーストラリアの出国許可、移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

### 甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

E-mail: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

### Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519

お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか?

きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。

店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。

★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント! お気軽にご連絡下さい。

### ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べるうれしい店内在庫約8万点をご用意しています。買取も随時受付中。

このクーポンをご提示のJCS会員の方へ、本・CD・DVDのお買上を5%特別割引いたします。(※セール商品や化粧品など一部除きます。尚、クーポンは原本のみ。コピー不可とさせていただきます。)

### そらまめ

Email: classes@soramame.com.au

www.soramame.com.au

Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

## JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.  
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時~18時)  
Email:jcs@japanclubofsydney.org (松隈由紀子) まで。

## JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、渡部編集長宛に、またはJCS事務局宛に、  
Email(s.watanabe@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

## 入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えて  
JCS事務局までご返送ください。入会申込書はウェブサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 (+ 発送費 \$15) の合計金額の小切手を添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email : jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70 plus Postage \$15, total \$118 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

## JCSだより広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(そのまま掲載できるアートワーク)を、  
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引があります。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(正しい広告サイズで、読みやすくはっきりと仕上がったアートワークまたはデータ)を、事務局宛に郵送もしくはメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。チラシの同封は、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

### ●入会金・会費・広告料金のお支払方法●

#### ■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

#### ■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156